



川東老人クラブ 報告会

7月10日(金)にふれあい倶楽部ホールで開催されました。3密(密集・密閉・密接)を避け、マスク着用、ソーシャルディスタンスを保ちながら。市役所の出前講座で「コロナウイルス感染症対策・熱中症予防」の講話を聞き、その後、お茶菓子&コーヒーを頂き、ビンゴゲームで楽しい時間を過ごすことができました。



新型コロナウイルス感染症対策と熱中症予防について

暑い夏の到来。例年とは違う今年の夏。対策・予防法を毎日の生活に取り入れ、まだまだ続くと思われる新型コロナウイルスや熱中症を予防していこうではありませんか。



コロナウイルス感染症対策

- ・ソーシャルディスタンスの確保。
- ・手洗いを15秒~30秒かけしっかり洗う
- ・うがいを行う
- ・マスクの着用
- ・外出を控える
- ・3密(密集・密閉・密接)を避ける
- ・換気を行う
- ・咳エチケットを守る
- ・多くの人が触れるところは除菌を行う
- ・物の共有を控える 他



熱中症予防

- ・マスクの着用時には負荷のかかる作業や運動は避け適宜マスクをはずして休憩を取る
- ・喉が渇く前の水分補給
1日1.2リットルを目安
- ・沢山汗をかいたら「塩分・水分補給」
- ・涼しい服装
- ・エアコン 扇風機を上手に活用
- ・気象情報にも注意
- ・日陰で作業を行う 他



市広報

厚生労働省ホームページ 参照



外出控え 密集回避 密接回避 密閉回避 換気 咳エチケット 手洗い



新事務局長に吉田 尊文(門前区)が令和2年7月1日付で就任しました。

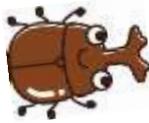
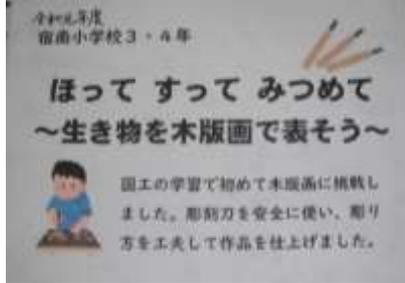
宿南小学校



作品展 開催中



7月30日（木）から、ふれあい倶楽部において、宿南小学校4・5年生児童の作品展を開催いたしております。月曜日と木曜日は“喫茶ひまわり”も営業致しておりますので、是非一度お茶を飲みながらゆっくりご鑑賞下さい。お待ちしております。



お知らせ

8月23日（日）

宗恩寺 地藏盆

中止

9月13日（日）

宿南地区総合運動会

中止



草庵先生紹介

日記 22



長女を抱く草庵。妻の病も回復してきた

宮崎和夫さん作

妻の久は6月22日に長女の蘿子^{つたこ}を出産してから、体調があまりよくなかった。5日後には、状態がひどく悪くなった。

「妻の病、大変重くなっている。親戚者みな集まる。混乱している。國屋松軒も来て、泊まる。片山（実家）に行き、霊位を拝する」（嘉永2〈1849〉年6月27日）

妻は、いわゆる産後の肥立ちがよくないという状態になったようだ。このような状況で6月は終わる。

7月1日の日記には、「朝、松軒は帰る。読書は『王子小伝』8ページ。病の妻の看護を終日終夜」とある。この後の7月の日記は空白で、最後次のようにまとめて書かれている。「この月は、妻の病の看護をして日を送る。その間、学問や修養は進んでいない。読書は雑書を少しばかりだ。ほとんどこのような状態で、夜も起きたり座ったりだ」

日記は8月に入って、「妻やや回復」と書かれ、続いて短い記述が7日間だけある。しかし、9月と10月の日記は全く書かれていなくて空白。日記「山窓功課」が32年間続けて書かれた中で、このように空白があるのは、他には旅にでている期間だけだ。それほど妻の看護に全精力を使っていたのだろう。その間も塾生への講義などは怠らずなんとかかやっていたようだ。

それが11月の半ばに、今まで空白だった日記が突然次のように書かれている。

「早起。黙座。検読2人。午後、講義は『史略』。夜間も講義する。また夜間、黙座を線香1本半する。三更（12時前後）就寝（後略）」（同年11月14日）

池田草庵の終日終夜の看護のおかげか、妻は約5カ月かかってやっと回復してきたようだ。この日以後、また今までと同じように日記は書かれていく。妻も元気になり、草庵も日々努力していく今までの生活に戻ったのだ。

（池田草庵先生に学ぶ会）